

調達要求番号：4NM51A00103

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
		仕 様 書 番 号	
		第 20 号	
空気調和機保守点検役務		防衛大臣承認	令和 年 月 日
		作 成	令和 7 年 4 月 21 日
		変 更	令和 年 月 日
		作成部隊等名	霞目駐屯地業務隊管理科

1 適用範囲

本仕様書は、陸上自衛隊霞目駐屯地において実施する「空気調和機保守点検役務」について適用する。

2 役務概要

霞目駐屯地内空気調和機の定期点検を実施する。

3 実施場所

宮城県仙台市若林区霞目1-1-1 陸上自衛隊霞目駐屯地 No.100建物、No.140建物、No.145建物、No.146建物、No.147建物（詳細は別紙第1～別紙第6による。）

4 共通事項

本役務は本仕様書によるほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書」令和5年版、フロン排出抑制法及びメーカー仕様書による。

5 一般事項

- (1) 仕様書の疑義は、監督官の指示による。また、特に指示がない場合であっても技術上当然なすべき事項は積極的に実施する。
- (2) 軽微な仕様変更による、契約金額の増減は行わない。
- (3) 本作業履行に必要な資器材及び材料は、全て請負者が準備する。
- (4) 請負者は契約締結後、速やかに着手届及び役務工程表を作成し、監督官の承認を受け、着手する。
- (5) 請負者は着手前に現場代理人を選出し、所定の様式による通知書を監督官に提出する。
- (6) 請負者は下請負者を雇用する場合、下請負者設定通知書を作成し、監督官に提出する。
- (7) 請負者は原則として作業期間中、所定の様式による役務日報を、作業日の翌1200までに監督官に提出する。
- (8) 各作業毎着手前・中・完了後隠蔽される場所、主要な進行段階の状況等、その他監督官の指示する場所を撮影し、写真台帳へまとめ提出する。
- (9) 電力及び水道を使用する場合は、部隊の規則に基づき契約担当官と契約を行い、請負者の負担において配管、配線及びメーターの取付を実施し、監督官の確認を得た後に使用する。なお料金は請負者の負担とする。
- (10) 作業は平日0815～1700の間を基本とし、それ以外の時間に作業を要する場合は、前日の1200までに残業届を提出し、承認を受ける。
- (11) 作業実施時に発生した発生材は、監督官の指示する場所に搬入し、発生材調書とともに官側へ引き渡すものとする。
- (12) 作業完了の際は、所定の様式による完了届を提出し、検査官の完了検査を受ける。なお、不合格の場合は、速やかに手直しを行い、再検査を受ける。
- (13) 防災に関しては万全の対策を講じ、常に注意を怠らないようにするほか、事故が発生した場合には、速やかに監督官へ報告する。

- (14) 作業実施箇所及び許可された場所以外への立入は禁止とする。また、作業実施中に施設等に損害を与えた場合は、速やかに監督官へ報告するとともに、請負者の責任において復旧する。
- (15) 本役務期間中に不良箇所及び修理を要する箇所が発見された場合は見積書を作成し、監督官へ報告するものとする。

6 特記事項

- (1) 各点検は、次に示す日までに完了させるものとし、細部日程については監督官と協議し決定する。なお、役務報告書類は履行期限内に提出すること。

ア 冷房

(ア) 冷房シーズンイン点検：令和7年 6月 6日 (金)

(イ) 冷房シーズンオン点検：令和7年 8月29日 (金)

(ウ) 冷房シーズンオフ点検：令和7年10月31日 (金)

イ 暖房

(ア) 暖房シーズンイン点検：令和7年11月28日 (金)

(イ) 暖房シーズンオン点検：令和8年 2月27日 (金)

(ウ) 暖房シーズンオフ点検：令和8年 3月31日 (火)

- (2) 冷暖房の運転予定期間は以下のとおりとする。

ア 冷房：令和7年 6月 9日 (月)～令和7年9月30日 (火)

イ 暖房：令和7年12月 1日 (月)～令和8年3月31日 (火)

- (3) 点検項目、点検内容、点検時期及び回数

ア 空気熱源ヒートポンプユニットは「保全業務共通仕様書 4. 3. 2 空気熱源ヒートポンプユニット」による。

イ パッケージ形空気調和機は「保全業務共通仕様書 4. 3. 6 パッケージ形空気調和機」及び「保全業務共通仕様書 4. 3. 8 氷蓄熱ユニット」による。

ウ ユニット形空気調和機は「保全業務共通仕様書 4. 4. 5 ファンコイルユニット・ファンコンベクター」による。

エ 冷温水ポンプは「保全業務共通仕様書 4. 4. 7 ポンプ」によるものとし、周期Ⅱを適用する。

オ フィルター清掃は「保全業務仕様書 4. 4. 6 空気清浄装置」による。

- (4) 保守の範囲

ア 汚れ、詰まり、付着等がある部品又は点検部の清掃

イ 取付不良、作動不良、ずれ等がある場合の調整

ウ ボルト、ねじ等に緩みがある場合の増し締め

エ 次に示す部品の交換又は補充

(ア) 潤滑油、グリス、充填油等

(イ) ランプ類、ヒューズ類

(ウ) パッキン、ガスケット、Oリング類

(エ) 清製水

オ 接触部分、回転軸部分への差油及び調整

カ 軽微な損傷がある場合の補修

キ 塗装 (タッチペイント)

ク その他これらに関する軽微な変更

- (5) 機器整備

不具合により整備の必要な機器については部品交換及び洗浄による整備を実施する。対象機器等は交換部品及び作業一覧のとおり。

なお、室外機熱交換器の洗浄については、室外機内のプロペラファン、モーターを取り外し電装箇所の養生をしたうえで洗浄剤等を使用した洗浄を行うこと。

(6) 試運転

請負者は点検及び冷房・暖房の切替が終了した段階において、監督官立合いのもと試運転を実施する。また冷暖房期間中のタイムスケジュールの設定を実施する。時間帯は監督官との調整による。

(7) 暇庇

本役務後、1年間の不具合は暇庇として請負者の責任において解消するものとする。

(8) 完了検査

完了検査は要所における点検及び報告書類の確認をもって実施する。不具合の場合は、直ちに手直しを行い、再度検査を受け合格しなければならない。

(9) 提出書類

提出書類は別紙第7による。

(10) その他

保守点検中に発見された異常箇所及び部品交換箇所については、遅滞なく監督官へ報告し、機能回復のための修理を目的とした見積書を、速やかに提出する。

7 点検対象機器一覧表
点検機器は下表のとおり。

(1) 空気熱源ヒートポンプユニット

ア 実施点検一覧

	イン点検	オン点検	オフ点検
冷房	○	○	○
暖房	○	○	○

イ 対象機器一覧

建物名	設備	メーカー	型式	数量	冷暖能力(Kw)	備考
No.146建物 (庁舎)	空冷式ヒートポンプ チラーユニット	ガイオン工業	UWXY1180DLCR (圧縮機出力6*4.5 Kw)	1台	冷房236 暖房130	RH-1 (屋上)
No.147建物 (庁舎)	空冷式ヒートポンプ チラーユニット	東芝	RUA-SP332HLK3 (圧縮機出力7.5*4 Kw)	1台	冷房354 暖房271	RH-1 (屋外)

(2) パッケージ形空気調和機

ア 実施点検一覧

	イン点検	オン点検	オフ点検
冷房	○		○
暖房	○		○

イ 対象機器一覧

建物名	設備	メーカー	型式	数量	冷暖能力(Kw)	備考
No.100建物 (外来宿舎)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	ガイオン工業	PSXYP280L (圧縮機出力7.25Kw)	1台	冷房28.0 暖房31.5	ACP-1 室内機×7
No.140建物 (倉庫)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUHY-P280KMH-E (圧縮機出力4.7Kw)	1台	冷房26.7 暖房31.5	ACP-1 室内機×4
No.145建物 (ホール・ 臨床心理)	蓄熱槽	三菱電機	STYP26MEI (圧縮機出力7.1Kw)	1台	冷房45.0 暖房40.0	ACP-1 室内機×5
No.145建物 (食堂)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUZ-ERP224KA7 (圧縮機出力4.3Kw)	1台	冷房20.0 暖房22.4	ACP-2 室内機×2
No.145建物 (売店)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUPY-P400DMG2 (圧縮機出力7.4Kw)	1台	冷房40.0 暖房45.0	ACP-3 室内機×3
No.145建物 (理容室)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUZ-ERP56KA7 (圧縮機出力1.1Kw)	2台	冷房5.0 暖房5.6	ACP-4 室内機×2
No.145建物 (クリーニング)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUZ-ERP63KA7 (圧縮機出力1.1Kw)	1台	冷房5.6 暖房6.3	ACP-5 室内機×1
No.146建物 (庁舎)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	ガイオン工業	PSXYP335CAR (圧縮機出力6.9Kw)	1台	冷房33.5 暖房37.5	ACP-1 室内機×10

(3) ユニット空気調和機

ア 実施点検一覧

	イン点検	オン点検	オフ点検
冷房	○		○
暖房	○		○

イ 対象機器一覧

建物名	設備	メーカー	型式	数量	冷暖能力(Kw)	備考
No.146建物 (庁舎)	ユニット形空気調和機	暖冷工業	DVU-160FMRE-KIM	3台	—	AHU-1
			DVU-200FMRE-KIM			AHU-2
			DVU-200FMRE-KIM			AHU-3
No.147建物 (庁舎)	ユニット形空気調和機	昭和鉄工	ZCH-130EK	3台	—	AHU-1
			ZCH-70EK			AHU-2
			ZCH-130EK			AHU-3

(4) 冷温水ポンプ

ア 実施点検一覧

	イン点検	オン点検	オフ点検
冷房	○		○
暖房	○		○

イ 対象機器一覧

建物名	設備	メーカー	型式	数量	冷暖能力(Kw)	備考
No.146建物 (庁舎)	冷温水ポンプ	テラル	SJ80×65L55.5-e	2台	—	
No.147建物 (庁舎)	冷温水ポンプ	川本製作所	GEJ80M2ME5.5	2台	—	

(5) フィルター清掃

室内機のグリル・吹き出し口・ファン・パネル・羽根の清掃も含む。汚れ具合に応じて、バキュームまたは洗剤液を用いた洗浄清掃を実施する。

ア 実施点検一覧

	イン点検	オン点検	オフ点検
冷房	○		○
暖房	○		○

イ 対象機器一覧

建物名	設備	メーカー	型式	数量	冷暖能力(Kw)	備考
No.100建物 (外来宿舎)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	ダイキン工業	PSXYP280L (圧縮機出力7.25Kw)	7台	冷房28.0 暖房31.5	ACP-1 室内機×7
No.140建物 (倉庫)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUHY-P280KMH-E (圧縮機出力4.7Kw)	4台	冷房26.7 暖房31.5	ACP-1 室内機×4
No.145建物 (厚生施設)	蓄熱槽	三菱電機	STYP26MEI	5台	—	ACP-1 室内機×5
No.145建物 (食堂)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUZ-ERP224KA7 (圧縮機出力4.3Kw)	2台	冷房20.0 暖房22.4	ACP-2 室内機×2
No.145建物 (売店)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUPV-P400DMG2 (圧縮機出力7.4Kw)	3台	冷房40.0 暖房45.0	ACP-3 室内機×3
No.145建物 (理容室)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUZ-ERP56KA7 (圧縮機出力1.1Kw)	2台	冷房5.0 暖房5.6	ACP-4 室内機×2
No.145建物 (クリーニング)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	三菱電機	PUZ-ERP63KA7 (圧縮機出力1.1Kw)	1台	冷房5.6 暖房6.3	ACP-5 室内機×1
No.146建物 (庁舎)	空冷パッケージ式 マルチエアコン	ダイキン工業	PSXYP335CAR (圧縮機出力6.9Kw)	10台	冷房33.5 暖房37.5	ACP-1 室内機×10
	ユニット形空気調和機	暖冷工業	DVU-160FMRE-KIM エアハンドのフィルター及び インバーター盤のフィルター清掃	1台	—	AHU-1
	ユニット形空気調和機	暖冷工業	DVU-200FMRE-KIM エアハンドのフィルター及び インバーター盤のフィルター清掃	1台	—	AHU-2
	ユニット形空気調和機	暖冷工業	DVU-200FMRE-KIM エアハンドのフィルター及び インバーター盤のフィルター清掃	1台	—	AHU-3
	ファンボックス	—	RF・OA・EAファンボックス内の 清掃	2台	—	RF機械室
No.147建物 (庁舎)	ユニット形空気調和機	昭和鉄工	ZCH-130EK エアハンドのフィルター及び インバーター盤のフィルター清掃	1式	—	AHU-1
	ユニット形空気調和機	昭和鉄工	ZCH-70EK エアハンドのフィルター及び インバーター盤のフィルター清掃	1式	—	AHU-2
	ユニット形空気調和機	昭和鉄工	ZCH-130EK エアハンドのフィルター及び インバーター盤のフィルター清掃	1式	—	AHU-3

8 点検数量一覧表

点検機器の数量は下表のとおり。

(1) 空気熱源ヒートポンプユニット

設備	建物	実施点検項目						数量	備考
		暖房			冷房				
		IN	ON	OFF	IN	ON	OFF		
空冷式ヒートポンプ 77-ユニット	No.146庁舎 No.147局舎	○	○	○	○	○	○	2台	No.146庁舎：1台 No.147局舎：1台

(2) パッケージ形空気調和機

設備	建物	実施点検項目						数量	備考
		暖房			冷房				
		IN	ON	OFF	IN	ON	OFF		
空冷パッケージ式 マルチエアコン	No.100外来宿舎 No.140倉庫 No.145厚生施設 No.146庁舎	○		○	○		○	9台	No.100外来宿舎：空気熱源式1台 No.140倉庫：空気熱源式1台 No.145厚生施設：氷蓄熱式1台 空気熱源式5台 No.146庁舎：空気熱源式1台

(3) ユニット形空気調和機

設備	建物	実施点検項目						数量	備考
		暖房			冷房				
		IN	ON	OFF	IN	ON	OFF		
エアハンドリング ユニット	No.146庁舎 No.147局舎	○		○	○		○	6台	No.146庁舎：3台 No.147局舎：3台

(4) 冷温水ポンプ

設備	建物	実施点検項目						数量	備考
		暖房			冷房				
		IN	ON	OFF	IN	ON	OFF		
冷温水ポンプ	No.146庁舎 No.147局舎	○		○	○		○	4台	No.146庁舎：2台 No.147局舎：2台

(5) フィルター清掃

設備	建物	実施点検項目						数量	備考
		暖房			冷房				
		IN	ON	OFF	IN	ON	OFF		
空冷パッケージ式 マルチエアコン	No.100外来 No.140倉庫 No.145厚生施設 No.146庁舎	○		○	○		○	34台	No.100外来：7台 No.140倉庫：4台 No.145厚生施設：13台 No.146庁舎：10台
エアハンドリング ユニット	No.146庁舎 No.147局舎	○		○	○		○	6台	No.146庁舎：3台 No.147局舎：3台 エアハンドリング本体内部フィルター：各1式 インバーター盤用フィルター：各1式
チャンバーボックス	No.146庁舎	○		○	○		○	2台	OA・EAチャンバー

9 点検項目一覧表

各機器の点検項目は下表のとおり。

(1) チリングユニット

点検項目	点検内容	IN 点検	ON 点検	OFF 点検
基礎固定部	亀裂、沈下等の有無	○		○
	固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無	○		○
	防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		○
本体外観状況	腐食、変形、破損等の有無	○	○	○
保冷剤	損傷及び脱落の有無	○	○	○
内部状況	ファンコイルの汚れ、損傷等の有無	○	○	○
温度計・圧力計	正常値を指示しているか	○	○	○
	取付部等の漏れの有無	○	○	○
	汚れ及び損傷の有無	○	○	○
安全弁	漏れの有無及び作動の良否	○	○	
操作回路・電力回路	絶縁抵抗の良否	○		○
電力端子	緩み、変色及び破損の有無	○	○	○
クランクケースヒータ	温度の異常の有無	○		○
	絶縁抵抗の良否	○		○
	通電及び発熱状態の異常の有無		○	
操作盤	盤内の汚れ、異物の付着及び緩み変形の有無	○	○	○
電磁開閉器	異状音及び劣化の有無	○		○
接地	断線及び緩みの有無	○		
	接地抵抗の良否	○		
圧力開閉装置	設定値で動作すること	○		
吹出ガス温度サーモ	差動の良否	○		
断水リレー	差動の良否	○		
インターロック	差動の良否	○		
冷水凍結防止サーモ	差動の良否	○		
可溶栓	変形、破損等の有無	○		
冷媒系統	ガス漏れの有無	○	○	○
	配管の損傷、接触、摩耗及び腐食の有無	○	○	○
潤滑油系統	油汚れの有無及び油量の適否	○	○	○
冷温水系統	漏れの有無	○	○	
	弁の開閉の良否	○	○	
排水系統	通水状態の異常の有無	○		○
音・振動	運転音の異常の有無	○	○	
電源	運転時における主電源電圧の変動が規定値内にあること	○	○	
	主電流、圧縮機電流及び送風機電流が規定値内にあること	○	○	
冷媒ガス	高圧側と低圧側の圧力、温度等の状態の確認	○	○	
冷凍機油	油圧、温度等の状態の確認	○	○	
熱交換状況	油圧、温度等の状態の確認	○	○	
自動制御器	温度、圧力、容量及びタイマー制御が設定値で作動すること	○	○	

(2) パッケージ型空調機

点検項目	点検内容	IN 点検	ON 点検	OFF 点検
基礎固定部	亀裂、沈下等の有無	○		○
	固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無	○		○
	防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		○
本体外観状況	腐食、変形、破損等の有無	○		○
暖房切り替え	温水又は蒸気コイル、加湿給水等の止弁の開閉を確認すると共に電気ヒーター及び加湿器の電源投入、自動制御機器の切替え並びに作動確認を行う。			○
冷房切り替え	温水又は蒸気ヒーターの水抜きを行い、止弁の開閉を確認すると共に電気ヒーター及び加湿器の電源遮断、自動制御機器の切替え並びに作動確認を行う。	○		
水系回路	弁開放の可否	○		○
	漏れ及び汚れの有無	○		○
ドレンパン	漏れ、汚れ及び腐食の有無	○		○
ドレン排水	本体のドレン排水に支障がないこと	○		○
操作回路・電力回路	絶縁抵抗の良否	○		
電力端子	緩み及び変色の有無	○		
操作盤	盤内の汚れ、異物の付着、緩み変形の有無	○		
クランクケースヒータ	通電、発熱状態の有無	○		○
送風機Vベルト	緩み、亀裂、摩耗の有無	○		○
軸受	異状音及び異常振動の有無	○		○
羽根	汚れ及び損傷の有無	○		○
電動機	回転方向の正否			
フィルターろ材	詰まり、損傷の有無	○		○
	清掃の実施	○		○
フィルター枠	変形、腐食の有無	○		○
冷媒系統	ガス漏れの有無	○		○
	配管の損傷、接触、摩耗、腐食等の有無	○		○
熱交換機	ファンコイル及び凝縮材の汚れ、損傷の有無	○		○
	補助ヒーターの汚れ、損傷の有無	○		
加湿器	作動の良否	○		○
	汚れ、損傷の有無	○		○
インターロック	冷却水ポンプ及びフロートスイッチ接点の良否	○		
	室内送風機運転と電気ヒーターの連動の正否	○		
圧力開放弁	作動の良否	○		
可溶栓または安全弁	ガス漏れ、変形等の有無	○		○
温度ヒューズ	溶断、変形及び変色の有無	○		
加熱防止器	作動の良否	○		
圧力計	指示値が適切であること	○		○
自動制御器	温度、圧力、容量及びタイマー制御が設定値で作動すること			
運転音、振動	異状の有無	○		○
電源電圧	供給電源電圧の異常の有無	○		
	運転時における電圧変動が規定値内であること	○		
運転電流	主電流及び圧縮機電流が定格値以下であること	○		
	送風機及び加湿器に異状がないこと	○		
	電気ヒーターの電流が定格値であること	○		
冷凍機油	汚損、劣化及び油量の適否	○		
熱交換状況	冷媒、室外機及び室内吹き出し空気の温度差の適否	○		
除霜装置	検知動作及び四方弁動作の良否			○
保存	冷却水、加湿系統の水を排出し機器の保存をする。	○		○

(3) 氷蓄熱ユニット

点検項目	点検内容	IN 点検	ON 点検	OFF 点検
基礎固定部	亀裂、沈下等の有無	○		○
	固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無	○		○
	防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		○
タンク	水漏れ、錆、腐食及び損傷の有無	○		○
氷生成装置	熱交換器部分の汚れ、破損等の有無	○		○

(4) ユニット型空気調和機

点検項目	点検内容	IN 点検	ON 点検	OFF 点検
基礎固定部	亀裂、沈下等の有無	○		
	固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無	○		
	防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		
本体外観状況	腐食、変形、破損等の有無	○		
	損傷及び脱落の有無	○		
保温剤	損傷及び脱落の有無	○		
送風機羽根車	汚れ、錆及び腐食の有無	○		
	回転のバランスの良否	○		
シャフト	汚れ、錆及び腐食の有無	○		
ベルト	緩み、汚れ及び損傷の有無	○		
プーリー	摩耗の有無	○		
受軸	異状音及び異常振動の有無	○		
	給油状態の良否	○		
カップリング	摩耗及び損傷の有無	○		
電動機	絶縁抵抗を測定し、その良否	○		
	回転方向の良否	○		
	表面温度の異常の有無			
	電流が定格値であること	○		
	モーターベアリングの異状音の有無	○		
熱交換状況	油圧、温度等の状態を把握する。	○		
加湿器	加湿ノズルの清掃	○		
	汚れ、損傷の有無	○		
	作動の良否			
	加湿状態点検用ランプが点灯すること	○		
エリミネータ	詰まり及び腐食の有無	○		○
水系回路	弁開放の可否	○		○
	漏れ及び汚れの有無	○		○
ドレンパン	漏れ、汚れ、腐食の有無	○		○
ドレン排水	本体のドレン排水に支障がないこと	○		○
フィルターろ材	詰まり及び損傷の有無	○		
枠	変形及び腐食の有無	○		
床	床面の清掃を実施	○		
運転調整	運転状況の確認	○		
	運転における電圧変動が規定値以下であること。	○		
	運転電流が定格値以下であること	○		
	インバーター電圧及び電流のバランス確認	○		

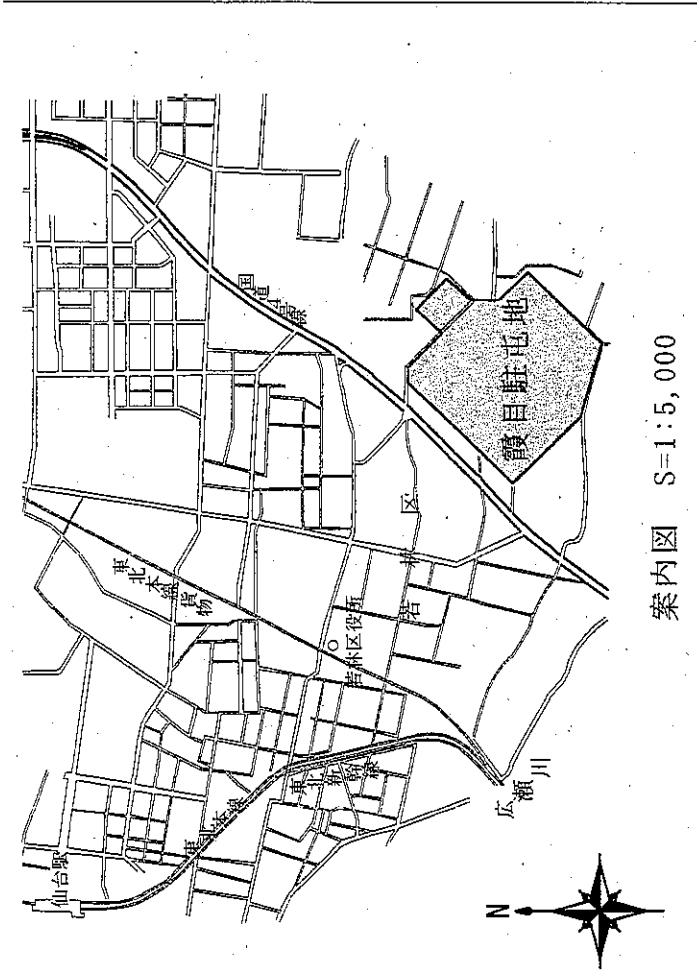
(5) ポンプ

点検項目	点検内容	IN 点検	ON 点検	OFF 点検
基礎固定部	固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無	○		○
	防振材、ストッパー等の劣化及び緩みの有無	○		○
本体外観状況	腐食、変形、破損等の有無	○		○
	損傷及び脱落の有無	○		○
	ベルトの損傷等の有無	○		○
	芯出しの良否	○		○
	ポンプの吸込圧力及び掃出圧力が許容範囲内にあること	○		○
	軸封の漏水状態を点検する。	○		○
電動機	発熱の異常の有無	○		○
	回転方向の良否			○
	絶縁抵抗を測定し、その良否	○		○
	運転電流が定格値であること	○		○
フート弁及び逆止弁	開閉状態の良否	○		○
圧力計、真空計	腐食及び損傷の有無			○
	指示値が適正であること			○
運転調整	運転時における電圧変動が規定値内であること			○
	運転電流が定格値であること			○

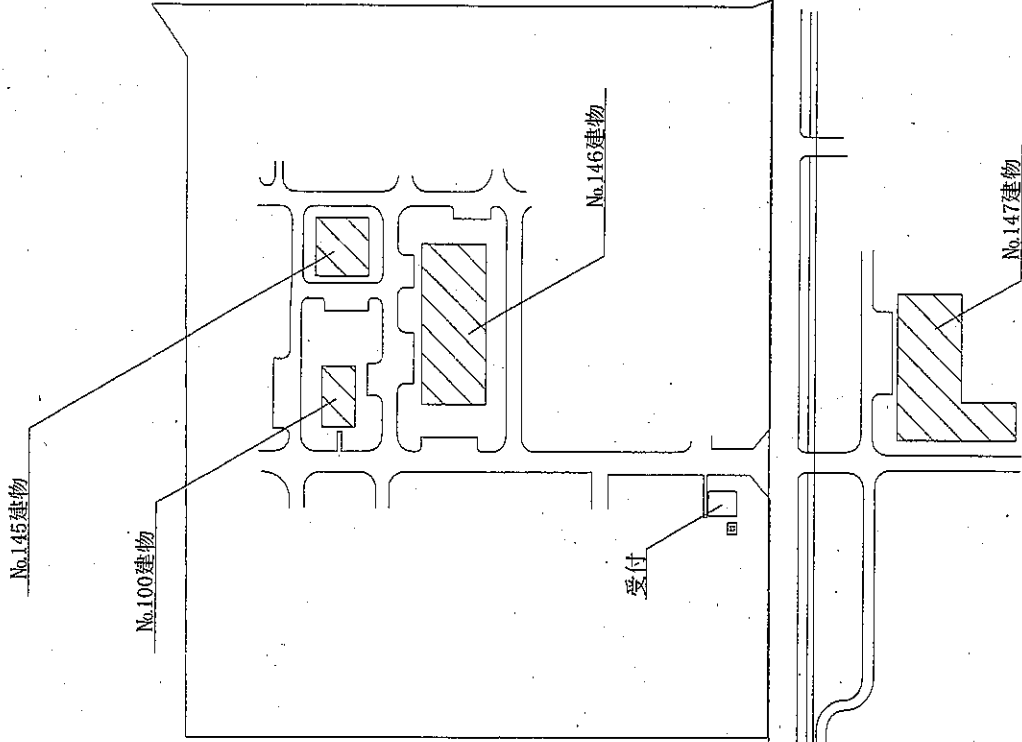
10 交換部品及び作業一覧

対象機器・交換部品等


建物番号 及び名称	対象機器	交換部品等		
		名称	数量	備考
146号 庁舎	制御盤等BATT交換	リモートユニット用BATT (83170639-001)	6台	同等品以上とする。
		集中管理スマートスクリーン用BATT (83170623-001)	1台	同等品以上とする。



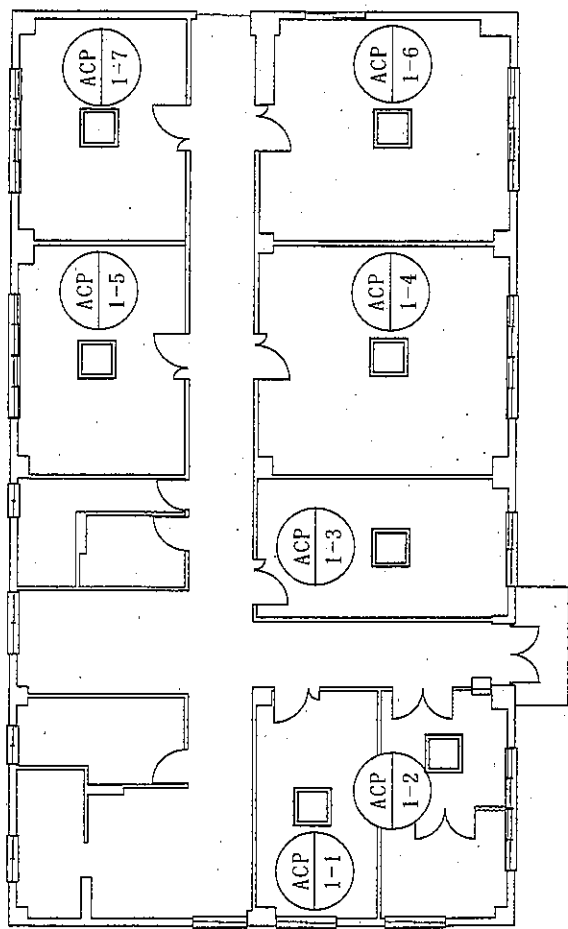
案内図 S=1:5,000



配置図 S=1:3,000

凡例  : 役務実施場所

名称	空気調和機保守点検役務	図番号	1
種別	案内図・配置図	縮尺	6
陸上自衛隊霞目駐屯地業務隊		図示	
令和7年4月21日			

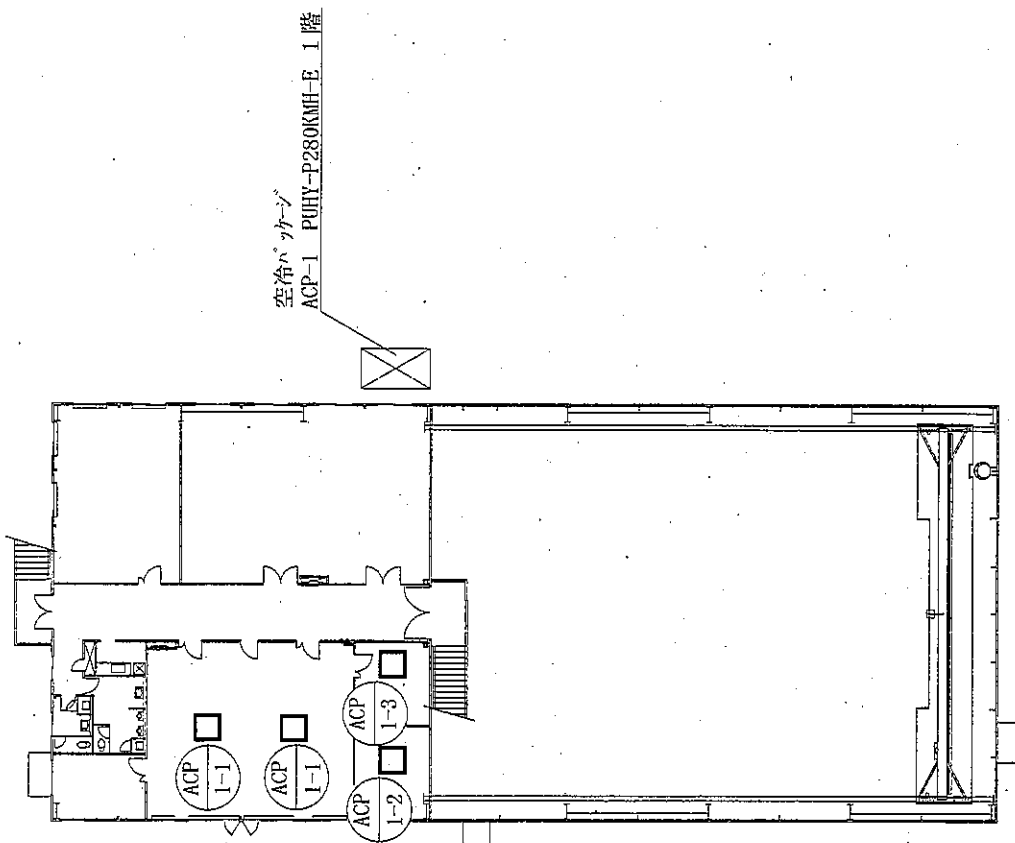


No.100建物平面図 S=1:200

凡例 □ : 室内空調機

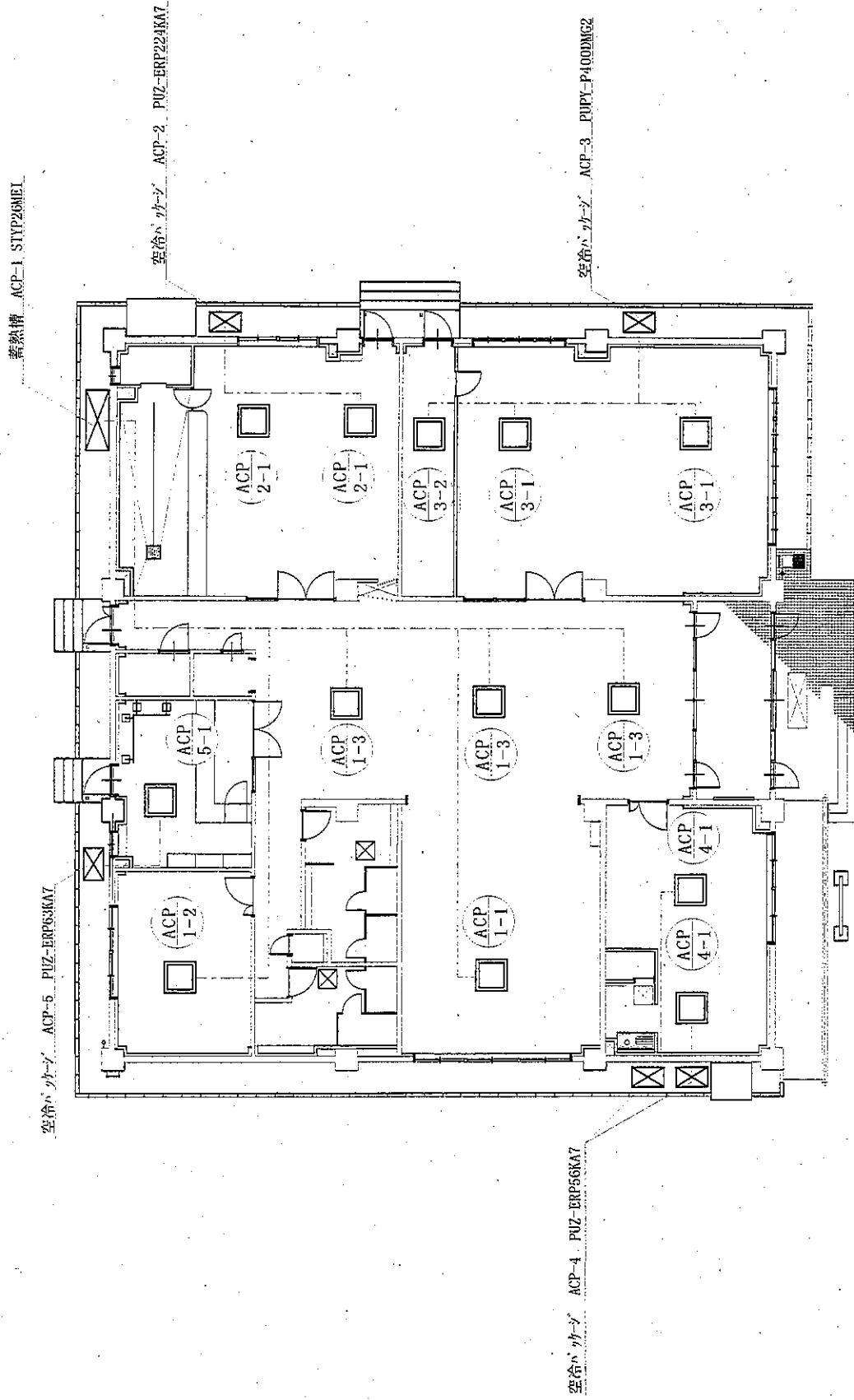
名称	空調調和機保守点検業務	図番	2
種別	No.100建物 平面図	縮尺	6
陸上自衛隊霞目駐屯地業務隊		令和7年4月21日	

凡例 □ : 室内空調機



No.140建物 2階平面図 S=1:200

名称	空調機保守点検業務	図番	3	面号	6
種別	No.140建物 平面図	縮尺	図示		
陸上自衛隊霞日駐屯地業務隊		令和7年4月21日			



凡例 □ : 空調室内機

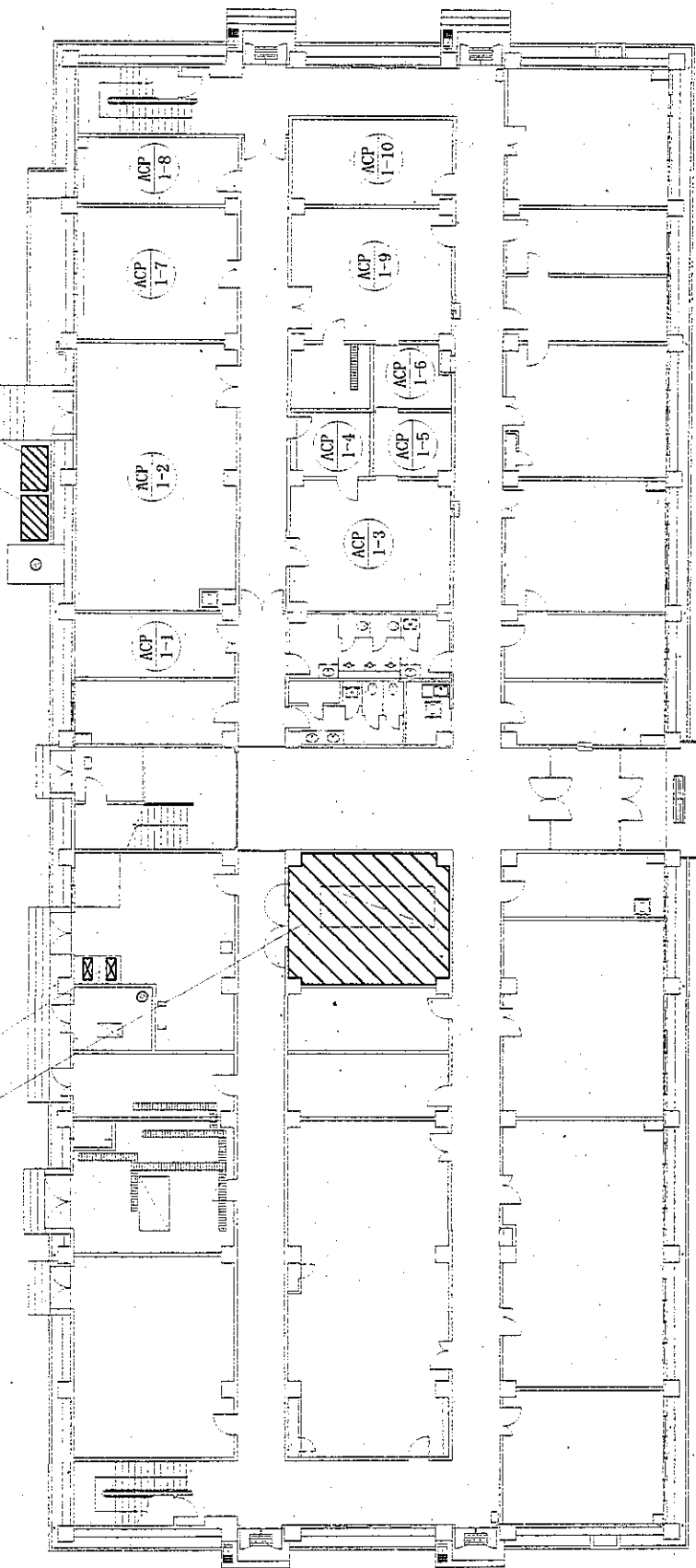
No.145建物 平面図 S=1:200

名称	空調調和機保守点検業務	図面番号	4	6
種別	No.145建物 平面図	縮尺	図示	
陸上自衛隊霞目駐屯地業務隊		令和7年4月21日		

機械室 冷温水ポンプユニット 2台

機械室 エアハンドリングユニット 1~3階回位置

146号庁舎基通PAC2-2
146号庁舎基通PAC2-1



No.146建物1階 平面図 S=1:300

屋上

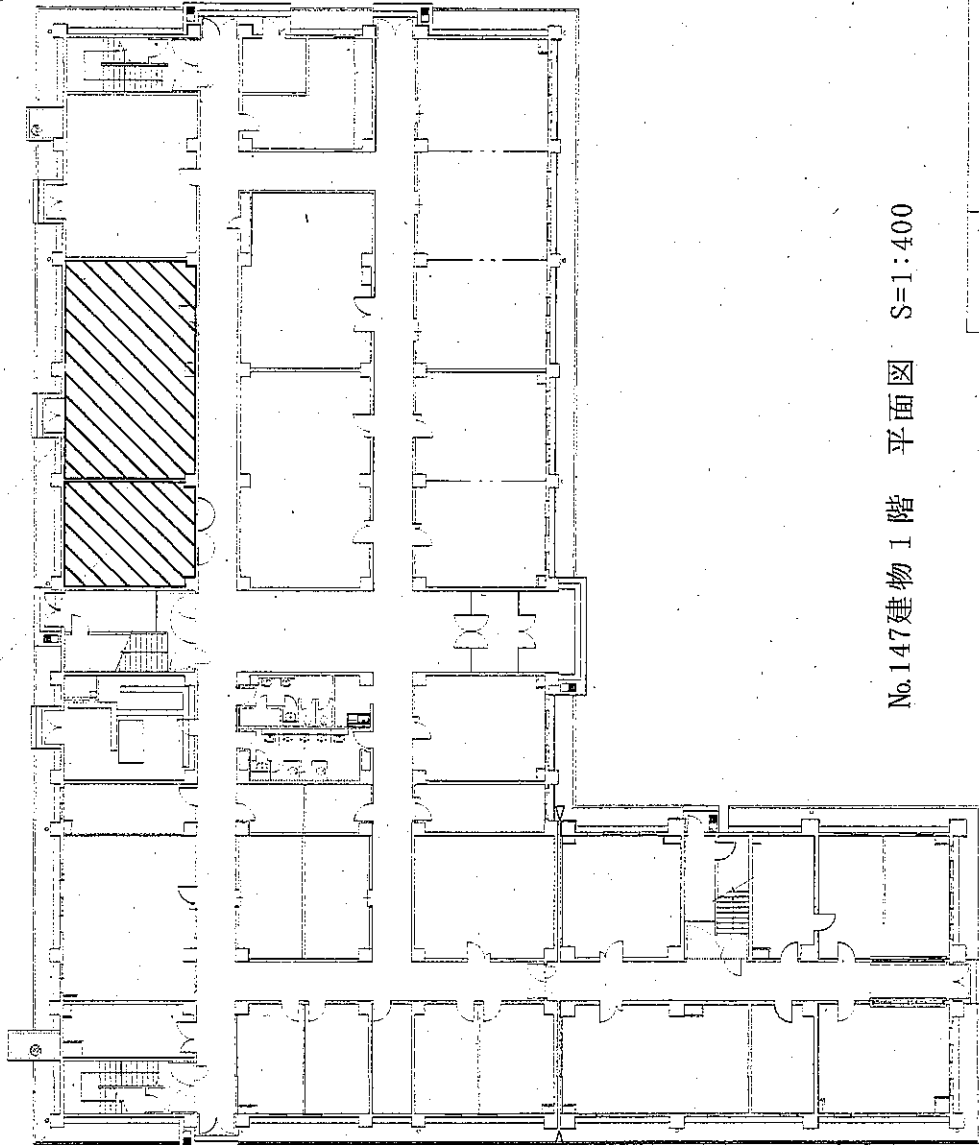
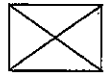
空冷パナソニック 室外機 ACP-1PSXYP335CAR
ファンユニット RH-1 UWXY1180DLCR

名称	空調調和機保守点検業務	図番	5
種別	No.146建物 平面図	縮尺	6
陸上自衛隊霞目駐屯地業務隊		令和7年4月21日	

機械室 冷水ポンプ 1階 2台

空調機械室 エアハンドリングユニット 1階～3階同位置

管冷式ヒートポンプチラーユニット
RUA-SP332HLK3



No.147建物 1階 平面図 S=1:400

名称	空調調和機保守点検業務	図番	6
種別	No.147建物 平面図	縮尺	6
陸上自衛隊霞日駐屯地業務隊		令和7年4月21日	

提出書類一覧表

書類名	部数	様式	宛先名	提出期日 (厳守)	備考
役務着手届	2部	別示	分任契約担当官 陸上自衛隊霞目駐屯地 第416会計隊霞目派遣隊長	受注後速やかに	
現場代理人指名通知書	2部	〃	〃	〃	
下請負者設定通知書	2部	〃	〃	〃	下請業者がない場合は不要
工程表	2部	任意	〃	〃	
役務日報	2部	別示	〃	翌日の午前中	
材料検査願	2部	〃	〃	材料搬入時	日付毎提出 (必要な場合)
役務完了届	2部	〃	〃	完了検査時	
発生材調書	2部	〃	〃	〃	(必要な場合)
役務写真	2部	〃	〃	〃	
点検結果報告書	2部	任意	〃	各期作業完了後 速やかに	
その他			〃	監督官の指示による	
<p>本役務は、作業終了後各種書類の提出報告をもって完了とするので、提出期日は厳守すること。</p>					

※提出書類の細部については、霞目駐屯地業務隊管理科営繕班（内線374）まで問い合わせること。